

くぼた校&勿来高校 共同制作 ～揉み紙の巨大絵画～

勿来高校 70 周年記念として、くぼた校と勿来高校で共同制作を行いました。くぼた校 2・3 学年選択美術 9 名と勿来高校 3 学年選択美術の 11 名、計 19 名で制作しました。

○揉み紙の制作…日本画の技法で作る「揉み紙」を各校で制作しました。麻紙を染色し、ドーサ引き、胡粉塗りといった工程を一つ一つ丁寧にすることができました。生徒達は、初めて使う材料や専門的な言葉に関心をもって意欲的に取り組んでいました。



② 麻紙の染色

白い部分が残らないように



① ドーサ引き

膠と明礬を使って



③ 胡粉塗り

ハケをゆっくり動かして

○輪郭線描き…10月10日に、くぼた校生と勿来高校生が1回目の合同授業を行いました。はじめに、グループ分けをして自己紹介を行いました。そして、テーマ「つながる」をもとに、人と人の重なりを意識して、人型を障子紙に型取っていきました。両校の生徒がポーズを工夫して真剣に取り組む様子が見られました。



① グループで自己紹介

くぼた&勿来混合グループ



② 輪郭線描き

体全体を使って



③ 全体像を確認

人型のバランスを考えて

○揉み紙貼り…10月24日に、2回目の合同授業を行いました。明部を背景にすることを生徒たちが決め、3グループごとに色味を担当して貼りあわせを始めました。貼る場所を設計図で確認したり、グループのメンバーに聞いたりして真剣に取り組むことができました。



1グループ

明部の背景を担当



2グループ

中間部の人型を担当



3グループ

暗部の人型を担当

そして、
完成！



○作品の鑑賞…勿来高校の文化祭で展示をして、全校生徒に作品を観てもらいました。その後、制作者として作品のよさや題名を考えたりしながら鑑賞をしました。勿来高校生と一緒に共同制作を行った感想では、「一緒にできてよかった。」「楽しかった。」といった声が聞かれました。同じく、勿来高校生からも「もう少し一緒にやりたかった。」等の感想が聞かれ、両校にとってよい学習の機会になりました。



勿来高校 70 周年おめでとうございます。
これからも、よろしくお願いします。